

令和5年度 岡山県立笠岡高等学校 学校経営の具体的計画

本年度の重点目標	分掌	本年度の重点目標を達成するための課・学年での重点目標 (めざす具体的な姿)	本年度の重点目標を達成するための課・学年内での具体的方策 (教育活動)	評価基準
1 可能性を引き出す個別最適な学びの促進	教務課	「千鳥型学習指導のスタンダード」に基づく授業の実践、生徒をアクティブラーナーに導く授業づくり推進する。	校内互見授業と公開授業において、新学習指導要領や観点別評価についての研究と授業実践の成果と課題を教員間で共有できるよう、授業改善につながる枠組みを整える。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「笠岡高校で行われている授業は、魅力的で、意欲的に取り組みたい授業ですか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 71%, R3 72%, R2 78%) 4:80%以上、3:75%以上、2:70%以上、1:70%未満 (教員)「笠岡高校では、主体的・対話的で深い学びを実現する授業を実践できていると思いますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 83%, R3 89%, R2 93%) 4:93%以上、3:90%以上、2:80%以上、1:80%未満 生徒と教員の指標で総合的に評価する。
	教務課	少人数・習熟度別授業と3つの学びのコースにより生徒の個別最適な学びをサポートする。	少人数・習熟度別授業や3年次は3つの学びのコースごとの授業の充実、来年度に向けた3つの学びのコースの体制等の検討を行う。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「選択希望や進路志望、習熟度等で講座を分けた授業は、あなたの知識の深まりや成績向上につながっていると思いますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 89%, R3 90%, R2 91%) 4:90%以上、3:85%以上、2:80%以上、1:80%未満
	教務課	生徒が情報機器を活用することで、自らの興味関心や学習内容を深めたり広げたりできるよう支援する。	教科等と連携してICTを利活用できる環境を整え、主体的・創造的な学びを支援する。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「笠岡高校のICTを利活用した学習は、あなたの興味関心を深める、または、学習内容の理解を助けるものとなっていると思いますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 77%, R3 80%) 4:85%以上 3:80%以上 2:70%以上 1:70%未満
2 夢と志を育むキャリア教育の深化	進路課	ACTを中心としたカリキュラムマネジメントを推進し、未来開拓力を育む。	未来開拓力を育むため、適切かつ計画的に進路情報を提供し、難関大訪問や難関大合宿、リーダー育成合宿などの行事を実施する。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「笠岡高校は、進路資料や各種ガイダンスなどを通してあなたに必要な進路情報を提供していますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 89%, R3 87%, R2 90%) 4:90%以上、3:85%以上、2:80%以上、1:80%未満
	進路課	キャリアカウンセリングを充実させ、個性と可能性を伸ばす進路指導を推進する。	生徒一人一人に応じたキャリアカウンセリングが効果的に行えるようにカウンセリングシステムを工夫・改善する。	学校自己評価アンケートで評価 (生徒)「笠岡高校は、面談などを利用して一人ひとりの生徒に応じた進路指導を行っていますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 89%, R3 91%, R2 92%) 4:90%以上、3:85%以上、2:80%以上、1:80%未満 (保護者)「笠岡高校は、面談などを利用して一人ひとりの生徒に応じた進路指導を行っていますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 88%, R3 89%, R2 84%) 4:90%以上、3:85%以上、2:80%以上、1:80%未満 生徒と保護者の指標で総合的に評価する。
	進路課	課題発見力・課題解決力を育む探究活動の充実を図る。	ACTプログラムでの学びと教科や特別活動での学びとの往還を意識した教育活動が展開できるよう、校内外での生徒の学びの機会の充実を図る。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「笠岡高校は、「総合的な探究の時間(ACT)」などを利用して、将来の進路や生き方について、考えを深め、主体的に進路選択ができるように、計画的に指導ができていますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 79%, R3 79%, R2 83%) 4:85%以上、3:80%以上、2:70%以上、1:70%未満
3 主体性と豊かなつながりを生み出す活動の充実	総務課	生徒が主体的に広報活動に参画できる機会を設けるとともに、生徒目線の広報活動を推進する。	学校の魅力発信の機会を充実させ、広報活動において生徒が主体的に活躍できる場を設ける。	広報活動において生徒が参画した事業数で評価。 (R4 6件、R3 5件) 4:7件以上 3:6件 2:5件 1:4件以下
	教務課	国際社会で活躍し、その発展に貢献する人材を育成するため、国際交流活動を推進する。	国内外での研修やオンラインでの交流活動を計画、実行する。	年度内における、国際交流事業の企画立案または実施件数で評価。 (R4 4件) 4:4件以上、3:3件、2:2件、1:1件以下
	生徒課	ホームルーム活動や生徒会活動(各種委員会や学校行事等)への生徒の主体的な参加を促す。	各行事の実行委員を生徒会総務部中心に組織化するとともに、事前打ち合わせや役割分担が効果的に行われるよう指導する。また、できるだけ多くの委員会で、生徒の主体的な活動に取り組ませる。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「ホームルーム活動や生徒会活動(各種委員会や学校行事等)に、生徒が主体的に参加していると思いますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 88%, R3 89%, R2 89%) 4:90%以上、3:85%以上、2:80%以上、1:80%未満
	生徒課	生徒の主体的な部活動運営と積極的な参加を促す。	生徒によるミーティングの充実を図り、活動組織構築や活動計画の立案等、部活動運営全般に主体的に取り組めるよう支援する。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「笠岡高校では、多くの生徒が部活動に主体的に参加していると思いますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 79%, R3 84%, R2 88%) 4:90%以上、3:85%以上、2:80%以上、1:80%未満
	生徒課	挨拶をはじめとしたコミュニケーションスキルを高め、好ましい人間関係を形成する能力の向上を図る。	生活委員会や生徒会総務部を支援し、生徒主体のあいさつ運動の実現を目指す。教員が率先して挨拶を日々励行するとともに、社会で生かせる基本的な力の向上を図る。	学校自己評価アンケートで評価。 (生徒)「笠岡高校の生徒は、学校内や地域で、積極的に挨拶ができていますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 64%, R3 64%, R2 68%) 4:80%以上、3:70%以上、2:60%以上、1:60%未満 (教員)「笠岡高校は、積極的に挨拶をするよう指導ができていますか。」 ①はい・そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない ④いいえ・そう思わない ①+②の割合(R4 66%, R3 43%, R2 56%) 4:80%以上、3:70%以上、2:60%以上、1:60%未満 生徒と教員の指標で総合的に評価する。